



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔米国会計基準〕(連結)

平成22年8月6日

上場会社名 日本ハム株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 畑 佳秀 (TEL) 06(6282)3042
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	238,550	0.9	6,884	89.3	5,061	2.2	3,276	3.6
22年3月期第1四半期	236,531	△11.0	3,637	△62.7	4,953	△57.4	3,161	△57.9

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	15.41	13.89
22年3月期第1四半期	13.85	13.83

(注) 営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	609,187	272,411	270,372	44.4	1,271.56
22年3月期	604,201	273,962	271,908	45.0	1,278.83

(注) 「株主資本」については、「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	16.00	16.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	495,000	4.2	16,000	82.7	14,000	64.3	7,500	38.8	33.25	
通 期	1,000,000	4.9	30,000	20.7	26,000	8.2	14,000	△10.9	62.06	

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
② ①以外の変更 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

23年3月期1Q	228,445,350株	22年3月期	228,445,350株
23年3月期1Q	15,814,675株	22年3月期	15,823,532株
23年3月期1Q	212,623,083株	22年3月期1Q	228,169,039株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 連結財務諸表の作成基準	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第 1 四半期連結累計期間】	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
補足資料	補 1～補 5

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については開催後速やかに T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載する予定です。

・平成 22 年 8 月 10 日 (火) ・ ・ ・ ・ ・ 機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の状況

当第 1 四半期のおが国経済は、新興国の需要を背景に輸出が増加したことなどにより、一部の企業において業績改善や積極的な設備投資が窺えるなど、景気回復に向けた明るい兆しも見えてきました。一方、雇用情勢においては、最悪期は脱したと見られるものの、依然として失業率が高水準にあるなど、全体としては、厳しい状況が続いております。

当業界におきましては、原材料価格の低下や食肉相場の回復基調など、一部環境は好転していましたが、生活防衛意識の高まりによる消費支出の停滞、同業他社との価格競争の激化に加え、宮崎県で発生した口蹄疫による影響などがあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような中、日本ハムグループは、平成 21 年 4 月よりスタートした「新中期経営計画パートⅢ」のテーマとして掲げた「国内事業の更なる強化とグローバル企業への挑戦」を果たすべく、様々な経営施策を推進してまいりました。

経営方針のひとつである「事業の選択と集中による収益力の向上」につきましては、コア事業の競争力向上を図るために、加工事業の効率化戦略として推進している SCM 改革において、物流拠点の構築を進めるとともに、運用体制の整備を行ってまいりました。さらに商品アイテムの統廃合や設備の合理化、遊休資産の売却などを着実に推進してまいりました。その一方で、消費支出の停滞や価格競争が激化するデフレ市場に対応すべく、商品のリニューアルや販促キャンペーンなどに積極的に取り組んだほか、社会的関心の高い環境問題におきましても、カーボンフットプリント (CFP) を表示した商品アイテムの拡大に取り組むなど、CO₂ 削減に対する消費者意識を高める活動を行ってまいりました。また、同じく経営方針である「グローバル経営体制の構築」につきましては、海外展開に向けた生産拠点の整備を強化するとともに、海外販売体制構築に向けた組織体制見直しにも着手いたしました。

以上の結果、当第 1 四半期の売上高は、対前年同期比 0.9% 増の 238,550 百万円となりました。営業利益は対前年同期比 89.3% 増の 6,884 百万円、税金等調整前四半期純利益は対前年同期比 2.2% 増の 5,061 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 3.6% 増の 3,276 百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、主力商品である「シャウエッセン」を対象に販売促進キャンペーンを展開して売上拡大に取り組みました。また、中元商戦においては、ギフトの旗艦ブランドである「美ノ国」を中心に広告宣伝や店頭での販売促進を積極的に行いました。さらに消費者の健康志向に対応した「新鮮生活 ZERO」シリーズや「チキンマイスター」などの商品群の販売にも積極的に取り組みました。

加工食品部門は、内食回帰の傾向に対応して「中華名菜」群やレトルトカレーなどの常温商品群を伸長させたほか、業務用チャンネルにおいては、大手コンビニエンスストアや外食チェーンに対して製販一体となった積極的な提案営業を推進し、売上げの伸長を図りました。

利益につきましては、原料や資材の単価下落効果や生産性改善などのコスト削減効果以上に、販売競争の激化により販売単価が下がるなど厳しい状況となり、前期をやや下回りました。

以上の結果、加工事業本部の売上高は対前年同期比 1.5% 増の 78,809 百万円、営業利益は対前年同期比 13.4% 減の 1,412 百万円となりました。

(食肉事業本部)

国内におきましては、豚肉・鶏肉相場は前期に比べて改善傾向となりました。一方、価格の高い牛肉に対する需要は低迷し、厳しい状況が続きました。海外におきましては、米国の豚肉相場が、生産調整が進んだことなどにより回復傾向になってきました。また豪州では、世界経済の停滞等の影響が大きく、牛肉の販売価格の低迷が継続し、厳しい状況が続きました。このような状況下で、日本ハムグループは、グローバルな調達力と日本全国を網羅する販売会社の営業力を武器に積極的に拡販に取り組み、販売数量を伸長させた結果、売上げは前期を上回りました。

利益につきましては、国内のファーム事業の業績が改善したほか、米国事業及び輸入食肉販売の収益性が回復したことなどにより、前期実績を上回りました。なお口蹄疫につきましては、発生と同時に様々な防疫対策

を強化いたしました。

以上の結果、食肉事業本部の売上高は対前年同期比 2.0%増の 159,237 百万円、営業利益は対前年同期比 165.5%増の 5,154 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、量販店チャンネルにおいて営業活動を強化し、販売数量を伸長させましたが、価格競争が激化している回転寿司チャンネルにおいて苦戦したことや輸出向けの原料販売が減少したことにより、売上げは前期並みにとどまりました。

乳製品部門の内、ヨーグルト・乳酸菌飲料につきましては、コンビニエンスチャンネルでの苦戦が響き、厳しい状況となりました。チーズにつきましては、外食チャンネルへの売上げが減少しましたが、主要チャンネルである製パンメーカーを中心に提案営業を強力に展開し、売上げは昨年並みを維持いたしました。

利益につきましては、水産部門において量販店チャンネルに対して積極的に拡販し販売数量が伸長したことや配送費など経費削減に取り組んだことで利益率が改善しました。また、乳製品部門においては、チーズの売上げが堅調に推移したことや価格改定による利益率の改善もあり、前期実績を上回りました。

以上の結果、関連企業本部の売上高は対前年同期比 2.4%減の 31,411 百万円、営業利益は 321 百万円（前年同期は 115 百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第 1 四半期末の総資産は、前期末に比べ、受取手形及び売掛金が 2,466 百万円、棚卸資産が 10,698 百万円それぞれ増加したことなどにより前期末比 0.8%増の 609,187 百万円となりました。負債については、前期末に比べ支払手形及び買掛金が 8,456 百万円、未払費用が 4,703 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 2.0%増の 336,776 百万円となりました。なお有利子負債は、前期末から 3,249 百万円減少し 184,336 百万円となりました。

当社株主資本は、その他の包括損益累計額の減少などにより前期末比 0.6%減の 270,372 百万円となったことから、当社株主資本比率は前期末比 0.6 ポイント減の 44.4%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加や受取手形及び売掛金の増加などはありましたが、支払手形及び買掛金の増加や未払費用及びその他の流動負債の増加などにより、5,235 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及びその他の投資有価証券の取得や固定資産の取得などがありましたが、短期投資の減少などにより 2,233 百万円の純キャッシュ増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、現金配当や借入債務の返済などにより、4,942 百万円の純キャッシュ減となりました。

これらの結果、当第 1 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 2,156 百万円増加し 45,674 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間および通期連結業績の予想につきましては、平成 22 年 5 月 14 日の平成 22 年 3 月期決算短信にて公表した見通しから変更はありません。

将来情報に関するご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報および当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。当第 1 四半期連結累計期間より、当初の満期日までの期間が 3 ヶ月以内の定期預金及び有価証券については、当四半期連結キャッシュ・フロー計算書上、短期投資として表示しました。これに伴い、前第 1 四半期連結累計期間及び前連結会計年度の数値を一部組替えて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日現在)	前連結会計年度末に係る 連結貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	45,674	43,518
定期預金	16,990	59,475
有価証券	37,235	261
受取手形及び売掛金	102,832	100,366
貸倒引当金	△ 644	△ 638
棚卸資産	111,243	100,545
繰延税金	7,397	6,877
その他の流動資産	8,359	8,925
流動資産合計	329,086	319,329
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	223,614	227,081
無形固定資産(償却累計額控除後)	11,907	12,224
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資及び貸付金	2,277	2,352
その他の投資有価証券	16,291	17,274
その他の資産	10,235	10,324
投資及びその他の資産合計	28,803	29,950
長期繰延税金	15,777	15,617
資産合計	609,187	604,201
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短期借入金	52,433	48,332
一年以内に期限の到来する長期債務	38,068	42,483
支払手形及び買掛金	92,580	84,124
未払法人税等	2,856	6,657
繰延税金	426	1,094
未払費用	22,014	17,311
その他の流動負債	14,546	13,459
流動負債合計	222,923	213,460
退職金及び年金債務	15,980	16,128
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	93,835	96,770
長期繰延税金	2,478	2,465
その他の固定負債	1,560	1,416
負債合計	336,776	330,239
当社株主資本		
資本金	24,166	24,166
資本剰余金	50,912	50,925
利益剰余金		
利益準備金	7,238	7,189
その他の利益剰余金	218,307	218,482
その他の包括損益累計額	△ 13,473	△ 12,067
自己株式	△ 16,778	△ 16,787
当社株主資本合計	270,372	271,908
非支配持分	2,039	2,054
資本合計	272,411	273,962
負債及び資本合計	609,187	604,201

(注) その他の包括損益累計額の内訳
 売却可能有価証券未実現評価損益 817
 デリバティブ未実現評価損益 △ 471
 年金債務調整勘定 △ 8,209
 外貨換算調整勘定 △ 5,610

当第1四半期連結会計期間末
 817
 △ 471
 △ 8,209
 △ 5,610

前連結会計年度末
 1,526
 △ 440
 △ 8,327
 △ 4,826

(2) 四半期連結損益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 連結累計期間 自平成21年4月 1日 至平成21年6月30日	当第1四半期 連結累計期間 自平成22年4月 1日 至平成22年6月30日	(参 考) 前連結会計年度 自平成21年4月 1日 至平成22年3月31日
収 益			
売 上 高	236,531	238,550	953,616
そ の 他	2,898	565	4,694
収 益 合 計	239,429	239,115	958,310
原 価 及 び 費 用			
売 上 原 価	190,525	190,888	754,992
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	42,369	40,778	173,769
支 払 利 息	537	559	2,125
そ の 他	1,045	1,829	3,400
原 価 及 び 費 用 合 計	234,476	234,054	934,286
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,953	5,061	24,024
法 人 税 等	1,783	1,897	8,370
持分法による投資損益前 四半期(当期)純利益	3,170	3,164	15,654
持分法による投資損益 (法人税等控除後)	32	103	249
四半期(当期)純利益	3,202	3,267	15,903
非支配持分に帰属する 四半期(当期)純損益	△ 41	9	△ 182
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,161	3,276	15,721

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前第1四半期 連結累計期間 自平成21年4月 1日 至平成21年6月30日	当第1四半期 連結累計期間 自平成22年4月 1日 至平成22年6月30日	(参 考) 前連結会計年度 自平成21年4月 1日 至平成22年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	3,202	3,267	15,903
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	5,886	6,012	25,098
固 定 資 産 減 損 損 失	66	36	792
繰 延 税 金	△ 105	△ 1,047	△ 696
為 替 換 算 差 額	△ 3,048	348	△ 4,239
受取手形及び売掛金の(△増)減	△ 698	△ 2,809	3,048
棚 卸 資 産 の (△ 増) 減	△ 645	△ 12,043	16,950
そ の 他 の 流 動 資 産 の 減	491	209	838
支払手形及び買掛金の増(△減)	1,104	8,767	△ 1,786
未払法人税等の増(△減)	△ 638	△ 3,774	4,794
未払費用及びその他の流動負債の増	5,650	6,434	4,458
そ の 他 ー 純 額	770	△ 165	2,288
営業活動による純キャッシュ増	12,035	5,235	67,448
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固 定 資 産 の 取 得	△ 4,383	△ 3,555	△ 17,464
固 定 資 産 の 売 却	129	548	1,623
短 期 投 資 の (△ 増) 減	402	15,251	△ 43,630
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 1,023	△ 10,217	△ 1,423
有価証券及びその他の投資有価証券の売却及び償還	0	233	29
子会社の売却に伴う現金及び現金同等物の純減	-	-	△ 412
そ の 他 ー 純 額	△ 90	△ 27	1,143
投資活動による純キャッシュ増(△減)	△ 4,965	2,233	△ 60,134
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 3,661	△ 3,413	△ 3,730
短 期 借 入 金 の 増 (△ 減)	△ 2,658	5,771	△ 7,672
借 入 債 務 に よ る 調 達	-	4,473	29,968
借 入 債 務 の 返 済	△ 1,842	△ 11,769	△ 7,316
自 己 株 式 の 取 得	△ 3	△ 4	△ 16,480
そ の 他 ー 純 額	1	0	3
財務活動による純キャッシュ減	△ 8,163	△ 4,942	△ 5,227
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	174	△ 370	108
純キャッシュ増(△減)	△ 919	2,156	2,195
期首現金及び現金同等物残高	41,323	43,518	41,323
期末現金及び現金同等物残高	40,404	45,674	43,518
補足情報：			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	655	698	2,136
法 人 税 等	2,321	6,466	4,141
キャピタルリース債務発生額	839	515	3,824

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の 3 つの事業グループから構成されています。

加工事業本部 — 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 — 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 — 主に水産物、乳製品の製造・販売

前第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	72,442	135,568	31,433	239,443	△ 2,912	236,531
(2) セグメント間の内部売上高	5,233	20,476	741	26,450	△ 26,450	-
計	77,675	156,044	32,174	265,893	△ 29,362	236,531
営 業 費 用	76,044	154,103	32,289	262,436	△ 29,542	232,894
営 業 利 益（△ 損 失）	1,631	1,941	△ 115	3,457	180	3,637

当第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	73,470	137,375	30,720	241,565	△ 3,015	238,550
(2) セグメント間の内部売上高	5,339	21,862	691	27,892	△ 27,892	-
計	78,809	159,237	31,411	269,457	△ 30,907	238,550
営 業 費 用	77,397	154,083	31,090	262,570	△ 30,904	231,666
営 業 利 益	1,412	5,154	321	6,887	△ 3	6,884

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれています。
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しています。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っています。
 3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成23年3月期第1四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

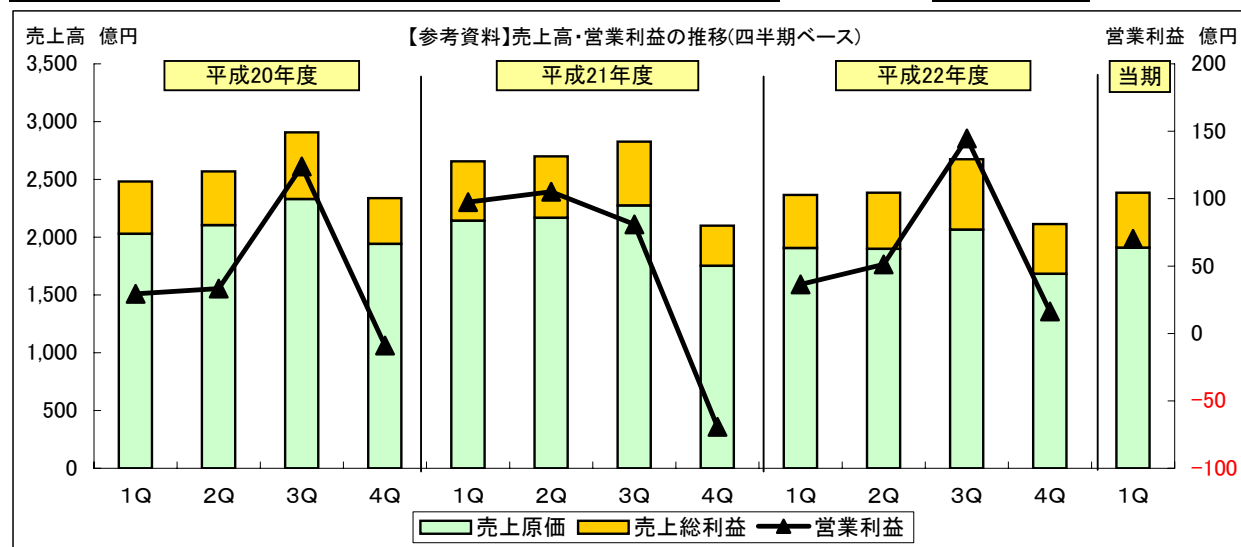
平成22年8月

I ハイライト情報

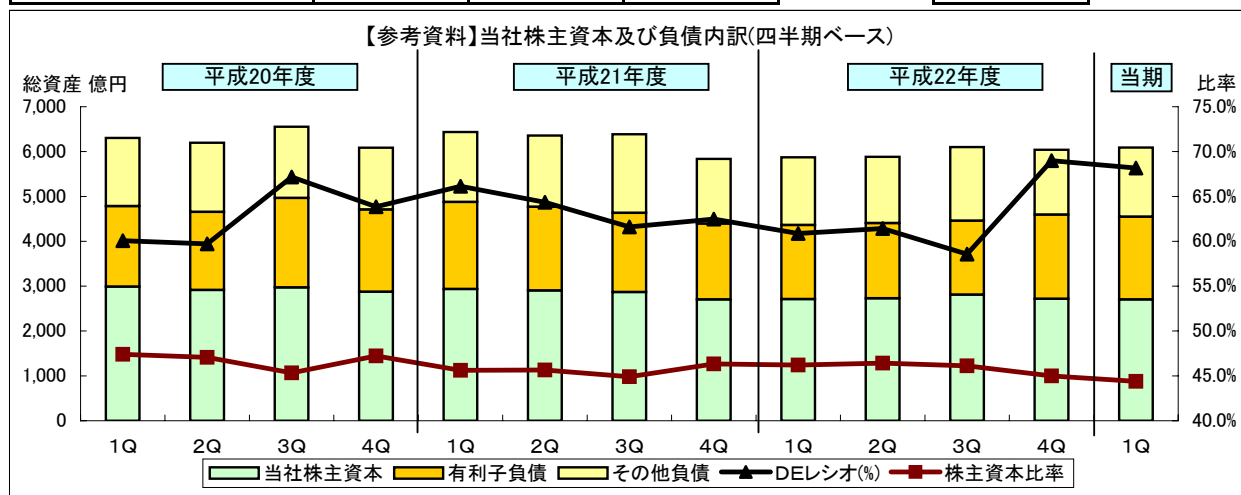
《連結決算》

(単位：百万円)

	21年3月期 第1四半期 (実績)	22年3月期 第1四半期 (実績)	23年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減率	22年3月期 (実績)	23年3月期 第2四半期 連結累計期間 (計画)	23年3月期 (計画)
売上高	265,713	236,531	238,550	0.9%	953,616	495,000	1,000,000
売上総利益	51,458	46,006	47,662	3.6%	198,624		
営業利益	9,738	3,637	6,884	89.3%	24,855	16,000	30,000
税引前四半期 (当期)純利益	11,634	4,953	5,061	2.2%	24,024	14,000	26,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	7,511	3,161	3,276	3.6%	15,721	7,500	14,000
売上高営業利益率	3.7%	1.5%	2.9%		2.6%	3.2%	3.0%
総資産税引前当期純利益率 (ROA)	1.9%	0.8%	0.8%		4.0%		



	21年3月期第1 四半期(実績)	22年3月期第1 四半期(実績)	23年3月期第1 四半期(実績)	22年3月期 (実績)	23年3月期 (計画)
総資産	643,568	587,380	609,187	604,201	
当社株主資本	293,569	271,524	270,372	271,908	
有利子負債	194,127	165,164	184,336	187,585	
設備投資額	4,705	4,527	3,512	19,754	25,900
減価償却費	5,879	5,746	5,872	24,408	24,500

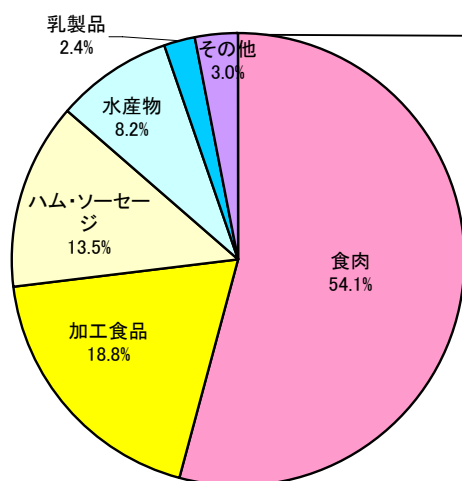


II 連結売上内訳

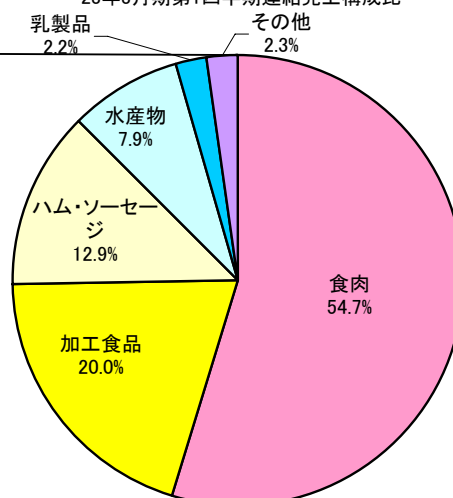
(単位：百万円)

	22年3月期 第1四半期 (実績)		23年3月期 第1四半期 (実績)		対前年同期 増減率	22年3月期 (実績)		23年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	32,017	13.5%	30,775	12.9%	△ 3.9%	137,549	14.4%	140,000	14.0%
加工食品	44,586	18.8%	47,602	20.0%	6.8%	188,870	19.8%	193,000	19.3%
食肉	127,890	54.1%	130,564	54.7%	2.1%	496,100	52.0%	532,000	53.2%
水産物	19,383	8.2%	18,780	7.9%	△ 3.1%	82,570	8.7%	84,000	8.4%
乳製品	5,661	2.4%	5,330	2.2%	△ 5.8%	21,985	2.3%	23,000	2.3%
その他	6,994	3.0%	5,499	2.3%	△ 21.4%	26,542	2.8%	28,000	2.8%
合計	236,531	100.0%	238,550	100.0%	0.9%	953,616	100.0%	1,000,000	100.0%

22年3月期第1四半期連結売上構成比



23年3月期第1四半期連結売上構成比



III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	22年3月期 第1四半期 (実績)	23年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減率	22年3月期 (実績)
人件費	17,509	17,022	△ 2.8%	69,167
広告宣伝費	3,206	2,342	△ 26.9%	13,110
物流費	8,520	8,872	4.1%	36,800
その他	13,134	12,542	△ 4.5%	54,692
合計	42,369	40,778	△ 3.8%	173,769

IV 連結その他収益及びその他費用内訳

1. その他収益 (単位：百万円)

	22年3月期 第1四半期 (実績)	23年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減率	22年3月期 (実績)
受取利息・配当金	261	205	△ 21.5%	540
為替差益	2,626	-	-	4,095
その他	11	360	-	59
合計	2,898	565	△ 80.5%	4,694

2. その他費用 (単位：百万円)

	22年3月期 第1四半期 (実績)	23年3月期 第1四半期 (実績)	前年同期比 増減率	22年3月期 (実績)
有価証券評価損・売却損	810	150	△ 81.5%	1,887
固定資産減損	66	36	△ 45.5%	792
特別退職金	-	-	-	221
為替差損	-	1,563	-	-
その他	169	80	△ 52.7%	500
合計	1,045	1,829	75.0%	3,400

V 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年6月30日) (単位：百万円)

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	219,886	16,645	236,531	-	236,531
(2)セグメント間の内部売上高	96	18,793	18,889	△ 18,889	-
計	219,982	35,438	255,420	△ 18,889	236,531
営 業 費 用	215,968	35,718	251,686	△ 18,792	232,894
営業利益(△損失)	4,014	△ 280	3,734	△ 97	3,637

(注) 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

当第1四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年6月30日) (単位：百万円)

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	221,863	16,687	238,550	-	238,550
(2)セグメント間の内部売上高	161	18,522	18,683	△ 18,683	-
計	222,024	35,209	257,233	△ 18,683	238,550
営 業 費 用	215,868	35,122	250,990	△ 19,324	231,666
営業利益	6,156	87	6,243	641	6,884

(注) 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

【参考情報～その他の地域の内訳】

前第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）（単位：百万円）

科 目	米州	豪州	その他
売 上 高			
(1)外部顧客に対する売上高	5,349	9,766	1,530
(2)セグメント間の内部売上高	9,956	4,319	5,391
計	15,305	14,085	6,921
営 業 費 用	15,763	14,333	6,503
営業利益（△損失）	△ 458	△ 248	418

セグメント間取引の消去があるため、前葉の「その他の地域」とは一致しません。

当第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日）（単位：百万円）

科 目	米州	豪州	その他
売 上 高			
(1)外部顧客に対する売上高	5,469	9,789	1,429
(2)セグメント間の内部売上高	10,029	3,908	5,394
計	15,498	13,697	6,823
営 業 費 用	14,814	14,218	6,888
営業利益（△損失）	684	△ 521	△ 65

セグメント間取引の消去があるため、前葉の「その他の地域」とは一致しません。

VI 海外売上高

前第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）（単位：百万円）

科 目	米州	豪州	アジア	欧州	その他	計
I 海外売上高	5,896	4,571	3,807	1,429	28	15,731
II 連結売上高	-	-	-	-	-	236,531
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	2.5%	1.9%	1.6%	0.6%	0.0%	6.7%

(注)海外売上高は、本邦以外の販売先別に表示しています。

当第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日）（単位：百万円）

科 目	米州	豪州	アジア	欧州	その他	計
I 海外売上高	5,780	4,550	4,251	1,193	12	15,786
II 連結売上高	-	-	-	-	-	238,550
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	2.4%	1.9%	1.8%	0.5%	0.0%	6.6%

(注)海外売上高は、本邦以外の販売先別に表示しています。